みやざきスギの魅力を教えて!!

答えてくださったのは：
宮崎県木材利用技術センター
所長　飯村豊さん
都城市花繰町21-2
TEL0986-46-6041

国産材の中でも本県が素材生産日本一を誇るみやざきスギの特性や「みやざきスギの家」の魅力について、宮崎県木材利用技術センター（都城市）の飯村豊所長に話を聞きました。

Q 木造、鉄骨造、ＲＣ造といろんな工法があります。木造建築は地震に弱いのでは？

A 木造はいまや木造ではなくなりました。1995年の規制緩和で、わが国は国際標準を受け入れ、スギも鉄もコンクリートも、建築物の性能はすべて数値化されました。特に骨組みは最もチェックが厳しいため、**確認申請をパスしていれば安全性に問題はありません。**素材に関係なく、適切な工法・工事・メンテナンスがなされていれば、台風やＭ８規模の地震でも十分に耐えることができます。現に、スギで木造ドーム「木の花ドーム」や綾の「てるはドーム」など巨大な建築物ができているので、家ができないわけがありません。それでも心配な方はセンターの木構造相談室にお越しください。

みやざきスギを使った「かりこぼう寺大橋」（西米良）と「木の花ドーム」（宮崎市）

Q 木造建築の耐久性は？

A 高温多湿な宮崎はいわばシロアリ天国。そんな環境下で生き抜いてきた**みやざきスギはシロアリに強い成分を自ら作り出している**ことがセンターの研究で分かってきました。さらに、木材は酸やアルカリと化学反応しません。鉄のように錆びて腐食することもないので、100年以上のスギの建築物も珍しくありません。薬剤などによる保存処理も進化しており、最近の住宅では床下の通風などの湿気対策も行っているので心配ありません。

Q みやざきスギの長所を教えてください

A 温かみがあり、**人にやさしい素材**で快適であることです。木はボーラスと呼ばれるたくさんの小さな穴から、常に呼吸をしています。室内に露出したスギは、湿度が高い時は空気中の水分を吸い、乾燥していれば水分を放出して**室内の湿度を調整するので結露も生じません。**最近の研究では、アレルギー症状をまねくダニやカビが繁殖しにくい理想的な湿度50％の環境を**維持**してくれることも分かってきました。木材のみやざきスギも浸透してきましたので、床や天井にぜひ使っていただきたいですね。

Q ズバリ、みやざきスギ住宅の魅力は？

A 見た目も美しく、**触れて気持ちいい快適性**です。鉄やコンクリートなどとは違って、スギは冬でもあたたかく、香りもいい。九州大学の研究グループは、**天然スギの家では疲れた脳が急速に回復し、体も活動的な状態になる**ことを発表しましたが、スギの香りが影響したと推測しています。さらに、**スギは軽くて強い材料**なので、加工しやすく基礎にかかる価格も安いという**コストパフォーマンスにも優れています。**

みやざきスギは人間との距離感を縮めてくれる材質だと思います。子どもや孫たちに触れることで愛情を伝えていくように、スギにもすっと触れていただきたい。10年先、20年先、30年先の未来を考えると天然素材にかなうものはありません。大事な家族と長い時間を過ごす家には、**人にやさしく裏切らないみやざきスギ**をぜひご活用ください。

企画・制作　宮崎日日新聞社広告局

その木、どこの木？

マイホームを新築・購入・リフォームするなら…

木材利用ポイントを使おう!!

「木材利用ポイント」をご存知ですか？　スギやヒノキなどの地域材を活用した木造住宅を新築・増築・購入すると、牛肉や果物などの農林水産物や全国共通商品券などと交換できる「木材利用ポイント制度」（林野庁補助事業）がスタートしました。基準を満たすと最大60万円分のポイントがもらえるので、新築やリフォームをお考えの方には見逃せない制度です。地域材を積極的に利用することは、森林の適正な整備、県土の保全、ひいては循環型社会の形成につながります。スギ素材生産量日本一の宮崎県で、木の魅力を感じながら素敵に暮らしてみませんか。

Step 1　確　認
木材利用ポイント事務局に登録された事業者が工事する木造住宅で、ポイントの発行対象となる工事の期間に着工・完成しているかをます確認。床や内壁・外壁に対象地域材を使用した場合もポイントの対象となります。

Step 2　申　請
申請書類をダウンロードして記入し、工事証明書、納品証明書、写真など、必要書類を添えて、県内の申請窓口（12カ所）に持参し、申請します。工務店などの登録事業者による代理申請も可能です。

Step 3　ポイント交換
申請書類が審査され、承認されるとポイント通知ハガキが到着！
ポイント通知ハガキまたは木材利用ポイントのホームページ（マイページ）からお好きな商品に交換します。

「ポイントの発行対象」

木造住宅の新築・増築または購入
平成25年4月1日～平成26年3月31日に工事に着手したもの
1棟当たり **300,000ポイント**

内装・外装木質化工事（床、内壁および外壁）
平成25年4月1日～平成26年3月31日に工事に着手したもの

床	新築	㎡当21,000ポイント 以降3㎡増えるごとに7,000ポイントを加算
	リフォーム	㎡当30,000ポイント 以降3㎡増えるごとに10,000ポイントを加算
内壁	新築	㎡当15,000ポイント 以降3㎡増えるごとに5,000ポイントを加算
	リフォーム	㎡当21,000ポイント 以降3㎡増えるごとに7,000ポイントを加算
外壁	木質系外壁材	1㎡当15,000ポイント 以降1㎡増えるごとに15,000ポイントを加算
	新規外壁材	1㎡当7,000ポイント 以降1㎡増えるごとに7,000ポイントを加算

上限 **300,000ポイント**

木材製品・木材ペレットストーブ等の購入
平成25年7月1日～平成26年3月31日に購入されたもの
1製品当たり上限 **100,000ポイント**
＊製品を複数購入し、複数回に分けてポイント申請した場合は、申請ごとにポイントが付与されます。それぞれのポイント合算は できません。

発行申請期間　平成26年 7月31日まで
＊すべての工事が完了した後に必要書類等をそろえて申請してください。

交換申請期間　平成26年10月31日まで
＊ポイントの発行額が予算額に達した場合には、申請期間が終了する前でもポイントの発行が終了します。

ポイントの対象工法

・スギ、ヒノキ、カラマツ、トドマツ、アカマツ、クロマツ、リュウキュウマツまたはアスナロを主要構造材等として過半使用する木造軸組工法

・スギ、ヒノキ、カラマツ、トドマツを主要構造材として過半使用する丸太組工法・枠組壁工法

県内の申請窓口

宮崎県木材協同組合連合会 宮崎市橘通東1丁目11-1	☎0985-24-3400
都城地区製材業協同組合 都城市上水流町2878	☎0986-36-3010
都城地区プレカット事業協同組合 都城市丸谷町4708-1	☎0986-36-0755
ランバー宮崎協同組合 宮崎市高岡町上倉水2515	☎0985-82-0331
東九州プレカット事業協同組合 日向市日知屋5514-18	☎0982-53-8808
妖肥の国プレカット協同組合 日南市伊比井2895-1	☎0987-21-6056
一般社団法人 宮崎県建築協会 宮崎市別府町2-12宮崎県建友会館3階	☎0985-38-6742
社団法人 宮崎県建築士事務所協会 宮崎市橘通東2-9-19宮崎建設会館4階	☎0985-29-1188
社団法人 宮崎県建築士会 宮崎市別府町2-12宮崎県建友会館3階	☎0985-27-3425
一般社団法人宮崎県建築業協会 宮崎市瀬頭2-4-12	☎0985-27-5854
株式会社 住宅性能評価センター 東九州地区出張所 宮崎市大工1-10-40	☎0985-35-5547
一般財団法人 宮崎県建築住宅センター 宮崎市恒久1丁目7-14	☎0985-50-5573

●素材生産日本一の「みやざきスギ」活用しよう

戦後の造林政策でスギやヒノキなど人工林を中心に森林資源（蓄積）は毎年増加しています。本県でも森林の73％とその多くが適正伐採期齢を迎え、利用可能な森林資本となっています。にもかかわらず、日本の木材需要の約75％は安価な輸入材が占めているのが現状。木材の利用が進まないと、新しく木を植えられない、間伐が進まないことから土砂崩れの原因になったり、CO_2の吸収能力が減少したり、病虫害が発生しやすくなったりします。

本県のスギ素材生産量は平成3年以来、22年連続して全国第1位。昨年のスギ素材生産量140万㎥は全国生産量の14％を占めています。本県は高性能林業機械の保有台数も北海道に次ぐ全国2位で、効率的な素材生産が可能。製材工場の大型化、近代化も急速に進行しています。

そんな木材供給県「宮崎」にとって、強い追い風となるのが林野庁による「木材利用ポイント事業」です。今年4月1日以降、スギやヒノキなどの地域材を基準以上使った木造住宅を新築・増築・購入した場合に、1棟当たり30万ポイント（1ポイント＝1円相当）が付与されるというものです。地域材を使った床や壁など内外装の木質化工事は、最大60万円分相当のポイントがもらえます。また、登録されたダイニングテーブルや椅子などの家具や収納などの木材製品、薪ストーブ・木質ペレットストーブなどの購入もポイント発行の対象となります。

●住宅は最大60万円分の農産物、商品券などに交換

貯まったポイントは、牛肉や果物などの農林水産物や全国商品券、プリペイドカードなどと交換することができます。ウッドデッキや木の棚などが構や家具工事の代金にあてる即時交換もできます。ポイントの発行申請期間は来年7月31日、交換申請期限は同10月31日まで（※ポイントの発行額が予算額に達した場合には、申請期限が終了する前でもポイントの発行が終了します）。

木材利用ポイント宮崎県事務局である宮崎県木材協同組合連合会の原田美弘副会長は「木の利用を増やすことで、森林の整備が進められる。県内外を問わず、一人でも多くの消費者（施主）に木材利用ポイント事業を活用した木造住宅を建設していただき、木の良さを感じてもらいたい」と利用を呼び掛けています。

その木、どこの木？
木材利用ポイント実施中

お問合せ窓口
●コールセンター 9:00～17:00　☎0570-666-799（有料）
●宮崎県木材協同組合連合会　☎0985-24-3400
詳しくは下記のURLをご覧ください。
http://mokuzai-points.jp

松本徹哉さん邸　宮崎市佐土原町

「子供も小さいし、ゴロンと寝転がってくつろぎたいので、畳を多くしました」という松本徹哉さん（43）、沙織さん（35）家族のマイホームは、今年7月中旬に完成しました。土地探しから2年越しで手に入れたという念願の木造平屋建て、木造在来工法で構造体には県産スギを使用しました。

ソファを置かずに、直に座ってくつろぎたいとリビングの一部と寝間に畳を採用、和室は一部構造材の柱が見えるようになっています。徹哉さんにくるくる回してもらうのが大好きな珀那ちゃん（3）つかまり立ちを始めた8カ月の彩那ちゃんも、みんなが集まる和室がお気に入りのスペースです。そんな家族の団らんを見守る沙織さんは「主人と娘たちがダイニングテーブルに遊べるのも一戸建ての醍醐味ですね」と笑顔を見せていました。

松本さんご家族

木材利用ポイントどう使う？
ポイント発行の通知ハガキが届き、30万円分のポイントのうち、半分はJCBギフトカードに、半分はJA鹿児島経済連の農協共通商品券に交換しました。農協共通商品券は交換を申し込んで2、3日というスピードで手元に届きました。ギフトカードは大きな液晶テレビを買うつもり。商品券は晴山観光ホテルや鹿児島県内の呂園店などで使えるので、家族旅行をして、おいしいものを食べたいですね。

木材利用ポイントは、「おまけ」みたいなものでしょうが、実際、30万円分のポイントはありがたいし、森林の整備にも貢献できたと思えばうれしいですね。ポイント制度を知らなかったらショックだったと思うので、申請いたいて感謝しています。

お客さまのライフプランに合わせた堅実な住まいづくりを基本姿勢に、その土地、風土に合った木材を使うことで、より強い家造りが行えると、地域材を積極的に活用。「1200万の家造りステキ1000」シリーズが若い世代を中心に人気を博している。

丸商建設
宮崎市古城町園ノ原29-2
フリーダイヤル(0120)040480

地域材の家 訪問しました

県産のスギやヒノキなど、地域材を構造体に使ったマイホームを新築した2組の家族に、住み心地や木材利用ポイントの活用方法を聞きました。

橋本多佳志さん邸　日向市

地の海の見える丘に住まいを構えた橋本多佳志さん（37）家族。8月に完成したばかりという新居は、白とダークブラウンを基調にしたシンプルモダンな木造在来工法のお宅です。1階には吹き抜けのある開放的なリビングとキッチンといったファミリースペースと遊びに来た両親が宿泊できる和室を、2階には子ども部屋と寝室などプライベートゾーンを配置しました。農業の祐加さん（28）は「ここにこうすれば良かった」というのが一つもないと大満足のようです。

構造体には県産スギを使用、設計を担当した大平建築工房代表で建築士の大平勲さん（38）は、半年近く打ち合わせを重ね、プランを練りました。

モダン感覚の家づくりがメーンなので、内装に木そのものを使うことはあまりしませんでしたが、構造体の一部である大黒柱を見せる試みをさせていただきました。アパートから引っ越し、広々としたリビングを走り回る芹菜ちゃん（一）も新しいお家でうれしそう。多佳志さんは「家も家族もずっと大事にしますよ」と話していました。

木材利用ポイントどう使う？
ポイント申請は大平さん（工務店）に押印するだけの状態にしていただき、窓口で代理申請してもらいました。30万ポイント中、半分はJCBギフトカード15万円分に、残りは旅行なんかを考えています。無線ルーターを既に購入、先日、庭でバーベキューをしましたが、そこで使ったバーベキューセットやお肉もポイントを利用しました。家をこれからも大切にしていきたいので、今後はホームセンターで消火器や高圧洗浄機などもちょこちょこ購入していく予定です。

橋本さんご家族

平成22年に独立、開業。お客さまが納得いくまで、じっくりと時間をかけて家づくりがモットー。構造上の強度や安全、環境に配慮しながら、採光、風通し、動線などの絶えざる追求を住宅建築を得意とする。

大平建築工房
日向市北町３－16　TEL 0982-57-3135

2棟同時 完成見学会開催！
11/16(土)・17(日)
10:00～17:00
～ご施主様のご厚意により実現いたしました！～
会場／宮崎市佐土原町東上那珂

ナチュラルカントリーの自然素材と性能重視の家

1Fは、玄関ホールから扉を開けると、LDKと和室全体がより広く見えるようアレンジしました。LDKの床は、パイン材、壁は珪藻土を使用、カントリー調をご希望のお客様は必見の仕上がり！リビングからの吹き抜けも見どころです！
2Fは、4部屋とりました。建物31.5坪の中に、親との同居時には、世帯を分けて自分達で暮らせる家を実現！タンクレストイレ、断熱仕様のユニットバスなど、各部屋がフラット35S省エネルギー性のトップランナー基準に適合した構造です。

木材のシロアリや腐蝕の心配いらず
「ハウスガードシステム」で
半永久的に新築時の耐震性を
保ち続ける安心な家です

※一部写真を加工しております。

同時開催！
【佐土原町上田島】
～佐土原小学校グランド西側～

吹き抜けのあるリビングとキッチンは、光と風をふんだんに取り入れて、開放感あふれる空間となっています。
こちらの会場もご見学できますのでご希望の方は、スタッフまで！

カーナビでお越しの方は
「宮崎市佐土原町 東上那珂14841-1」
で検索してください。

MITSUIYA HOME

宮崎県宅地建物取引業協会会員
宅地建物取引業免許宮崎県知事(4)第4037号
九州不動産公正取引協議会会員

株式会社
睦屋ホーム

宮崎市高千穂通２丁目１番２号（睦屋第３ビル１F）
お問い合わせ TEL 0985(26)3812
http://www.mutuya.co.jp/

広告有効期限／平成25年11月30日

NEW TOWN テル新名爪（M街区）
今からの住まいは
こんな住宅です。

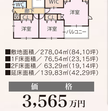
M-2 スマートハウス ～Smart House～ & M-3・M-4 体にやさしい自然素材の家 地球庵 CW断熱 cool & warm insulation

現地ご見学希望の方は、
ご連絡ください。
随時ご案内いたします！

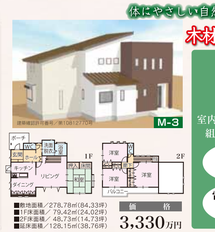
経済的で未来を守るスマートハウス（即入居可）

【太陽光発電4kw搭載】
M-2

発電量がわかるEOD マネジラル搭載



M-3



M-4

体にやさしい自然素材の家【地球庵】（来春３月お引渡しできます）

木材利用ポイント発行対象です！

CW断熱
太陽熱をはねかえす遮熱シートと室内の快適な温度を保つ現場発泡ウレタンを組み合わせた、ハイブリッドな断熱工法

健康快適　夏は涼しい　冬は温かい
電気代安い　環境に優しい　高い気密性

M-3　価格 3,330万円
M-4　価格 3,370万円

※1　ポイントの発行額が予算額に達した場合には、申請期限が終了する前であっても、ポイントの発行を終了することがあります。